※令和４年度以降入学生用

学校番号	208

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	（学）造形演習 B	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・学習の到達度は、制作のためのアイデアスケッチや作品で評価する。
・合奏を通じて合わせる、作ることの大切さや美術作品を鑑賞し感じ取り芸術的感性を身につけさせる。
・美術作品制作を通じて心を育み、感性豊かになることも目標とする。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，美的体験を深め，生活や社会の中 の美術や美術文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて表現方法を創意工夫し，個性豊かで創造的に表すことができるようにする。
(2)　造形的なよさや美しさ，表現の意図と創造的な工夫，造形が医術の働きなどについて考え，主題を生成し 個性豊かに発想し構想を練ったり，自己の価値観を高めて造形的思考や造形作品に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3) 主体的に造形作品の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり造形作品を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を高め，造形芸術に親しみ，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創意工夫を生かした作品制作をするために必要な、創作の知識・技能を身に付け、創造的に制作している。	感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	造形的な見方・考え方を中心とし、発想や構想の双方に考えを働かせ、主体的に学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリエンテーション	【オリエンテーション】	c: 美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。			観察
	美術史演習	【美術史】 「美術史を学ぶ」 ・名画の追体験 ・調べ学習 ・名画・作者について調べレポート用紙に記入 ・作品の立体化や、塗り絵等、多様な方法で追体験する ・相互鑑賞	c:美術や美術文化と豊かに関わり、名画の鑑賞活動に主体的に取り組もうとしている。 b:造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 a:作品の色彩や、構図などをもとに、全体のイメージや作風、様式などを捉えることを理解している。 a:他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。 c:表現や鑑賞活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 ・調べ学習の内容 鑑賞活動の様子や発言内容 作品	制作の様子 ・調べ学習の内容 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 ・調べ学習の内容 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品

※令和４年度以降入学生用

二学期	「ミニキャラをつくる」	【立体】【写真】 「ミニキャラをつくる」 ①　ミニキャラ造形 ・自分をキャラクター化し、アイデアスケッチを描く ・石粉粘土で造形する ・紙やすりで表面を磨く ・アクリル絵の具で着色する ②　写真課題 ・テーマをもとに、ミニキャラを置いて撮影する ③　鑑賞・講評 他者の作品から、作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する	b:テーマを基に感性や想像力を働かせて、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 b:意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。 b:写真表現の特質や表現効果などを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 a:他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品
	「コラージュ」	【デザイン】【鑑賞】 「コラージュ制作」 ・素材収集 デザインカッターで切り抜く ・素材の構成 ・貼り合わせ ・相互鑑賞	a:形や色彩、構図などの性質やそれらが感情にもたらす効果、具体物や抽象的なものの組み合わせなど造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 b:イメージを組み合わせを考えたり、構図を工夫するなど創造的な表現の構想を練っている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
3	「テクスチャアート」	【絵画】 「テクスチャアート」 ・絵具の実験 ・キャンバスにペインティングナイフで描く。 ・絵画から「テーマ」を考え、言語化する ・相互鑑賞	a:絵具の原材料・成分について理解している。 c:絵具の多様な表現に関心を持ち、表現活動に主体的に取り組もうとしている。 b:絵具の特性を生かし、表現方法を工夫し、質感にこだわりながら表現している。 a:抽象表現のよさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度